

廣 告

東京淺草仲産二日月豆ハ御一所始め
 定稼方。毎核様方大臣法家様其出
 入仕儀御師ほ又もそ候々喜記速仕候

セトツ一

人のあつまる淺草の
 観音様ハ忠も多し。
 心づくいかかる人迄も

セトツ六

心づくもらも同し事
 一山をうれば二ツあり
 海もなせ人まめよふれ

セトツ二

ふか心の観世音仲産
 れんぐわの東このハ人も
 あつまる二日月や

セトツ七

なまをいのるも。志んを
 心の肉より外ハあり
 まめでくらさば。此うきよ

セトツ三

三日月豆の。心づくハ
 をもいもか当やきよ
 海畔美やげの忠相よ

セトツ八

山も谷まも世の中ハ
 神も佛も。又ちあつまる。
 もどめて。二豆はなれ

セトツ四

心づく。又や当ハ多けれど
 豆は忠んぎの物ハ才
 まめを。心づくハ観世音

セトツ九

心の肉と神佛とくら
 地おくるも。又の肉と豆の
 美やげを。心づくらよ

セトツ五

心もかわらん観世音
 かわる海もそよ人心
 まめを。あたらバ。心あつ

セト十

心もあつる忠物ごもあ
 淺草又やげの御里やくハ
 二豆の慶ヲ。心づくを

8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6

